



ESXiホストの設定

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp

September 30, 2025

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap-tools-vmware-vsphere-101/configure/configure-esx-server-multipath-and-timeout-settings.html> on September 30, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

ESXiホストの設定	1
ESXiサーバのマルチパスとタイムアウトの設定	1
ESXiホストの値の設定	1
HBA / CNAアダプタ設定	1
MPIO設定	2
NFS 設定	2

ESXiホストの設定

ESXiサーバのマルチパスとタイムアウトの設定

ONTAP tools for VMware vSphereは、NetAppストレージシステムに最適なESXiホストのマルチパス設定とHBAタイムアウト設定を確認して設定します。

- このタスクについて *

構成やシステムの負荷によっては、このプロセスに時間がかかることがあります。タスクの進行状況は、[最近のタスク]パネルに表示されます。タスクが完了すると、ホストのステータスを示す[アラート]アイコンが[正常]アイコンまたは[リブートを保留中]アイコンに変わります。

- 手順 *

1. VMware vSphere Web Clientの[ホーム]ページで、*[ホストおよびクラスター]*をクリックします。
2. ホストを右クリックし、* NetApp ONTAP tools >[ホストデータの更新]*を選択します。
3. ショートカットページで、プラグインセクションの* NetApp ONTAP tools *をクリックします。
4. ONTAP tools for VMware vSphereプラグインの概要（ダッシュボード）で、ESXiホストコンプライアンスカードに移動します。
5. [推奨設定の適用]*リンクを選択します。
6. ウィンドウで、**NetApp**の推奨されるホスト設定に準拠するホストを選択し、[次へ]*をクリックします。



ESXiホストを展開すると、現在の値を確認できます。

7. 設定ページで、必要に応じて推奨値を選択します。
8. 概要ペインで値を確認し、*[完了]*をクリックします。進捗状況は、[最近使用したタスク]パネルで追跡できます。

ESXiホストの値の設定

ONTAP Tools for VMware vSphereを使用してESXiホストでタイムアウトやその他の値を設定することで、最適なパフォーマンスが確保され、フェイルオーバーが正常に実行されるようにすることができます。ONTAP tools for VMware vSphereが設定する値は、社内のNetAppテストに基づいています。

ESXiホストで設定できる値は次のとおりです。

HBA / CNAアダプタ設定

NetAppストレージシステムに推奨されるHBAタイムアウト設定を設定します。

- * Disk.QFullSampleSize *

すべての構成でこの値を32に設定します。この値を設定すると、I/Oエラーを回避できます。

- * Disk.QFullThreshold *

すべての構成でこの値を8に設定します。この値を設定すると、I/Oエラーを回避できます。

- * Emulex FC HBA タイムアウト *

デフォルト値を使用します。

- * QLogic FC HBA タイムアウト *

デフォルト値を使用します。

MPIO設定

MPIO設定では、NetAppストレージシステムの優先パスを定義します。MPIOの設定によって、（インターコネクトケーブルを経由する最適化されていないパスではなく）最適化されたパスが決まり、そのうちの1つに優先パスが設定されます。

ハイパフォーマンス環境や、単一のLUNデータストアでパフォーマンスをテストする場合は、ラウンドロビン（VMW_PSP_RR）パス選択ポリシー（PSP）の負荷分散設定をデフォルトのIOPS設定である1000から1に変更することを検討してください。

NFS 設定

- * Net.TcpipHeHeapSize *

この値を32に設定します。

- * Net.TcpipHeapMax *

この値を1,024MBに設定します。

- * NFS.MaxVolumes *

この値を256に設定します。

- * NFS41.MaxVolumes*

この値を256に設定します。

- * NFS.MaxQueueDepth *

キューイングのボトルネックを回避するには、この値を128以上に設定します。

- * nfs.HeartbeatMaxFailures*

すべてのNFS構成で、この値を10に設定します。

- * nfs.HeartbeatFrequency*

すべてのNFS構成で、この値を12に設定します。

- * nfs.HeartbeatTimeout *

すべてのNFS構成で、この値を5に設定します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。